

平成29年度
全国体力・運動能力、
運動習慣等調査の結果概要

忠岡町教育委員会

平成29年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査 忠岡町結果概要公表について

(1)調査の目的

- 子どもの体力等の状況に鑑み、国が全国的な子どもの体力の状況を把握・分析することにより、子どもの体力に係る施策の成果と課題を検証し、その改善を図る。
- 教育委員会、各学校が全国的な状況との関係において自らの子どもの体力の向上に係る施策の成果と課題を把握し、その改善を図るとともに、そのような取組を通じて、子どもの体力の向上に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。
- 各学校が児童生徒の体力や運動習慣、生活習慣等を把握し、学校における体育・健康に関する指導などの改善に役立てる。

(2)調査の対象学年

- 小学校第5学年、特別支援学校小学部第5学年（平成29年4月から7月に調査を実施した学校・児童生徒数 大阪府612校 男子23,106人、女子22,307人）
- 中学校第2学年、中等教育学校第2学年、特別支援学校中学部第2学年（同 大阪府299校 男子21,415人、女子20,364人）

(3)調査の内容

①児童生徒に対する調査

ア 実技に関する調査(測定方法等は新体力テストと同様)

- ・小学校調査 [8種目] 握力、上体起こし、長座体前屈、反復横とび、20mシャトルラン、50m走、立ち幅とび、ソフトボール投げ
- ・中学校調査 [8種目] 握力、上体起こし、長座体前屈、反復横とび、20mシャトルラン、持久走(男子1500m、女子1000m)、50m走、立ち幅とび、ハンドボール投げ ※持久走か20mシャトルランのどちらかを選択(忠岡町は、20mシャトルランを選択。)

イ 質問紙調査

- ・運動習慣、生活習慣等に関する質問紙調査

②学校に対する質問紙調査

- ・子どもの体力向上に係る取組等に関する質問紙調査

(4)調査の方式 悉皆調査

(5)調査を実施した忠岡町の学校・児童生徒数

- 実施校数 ・小学校:2校 ・中学校:1校
- 実施児童生徒数 ・小学校:男子87人 女子77人
・中学校:男子74人 女子84人

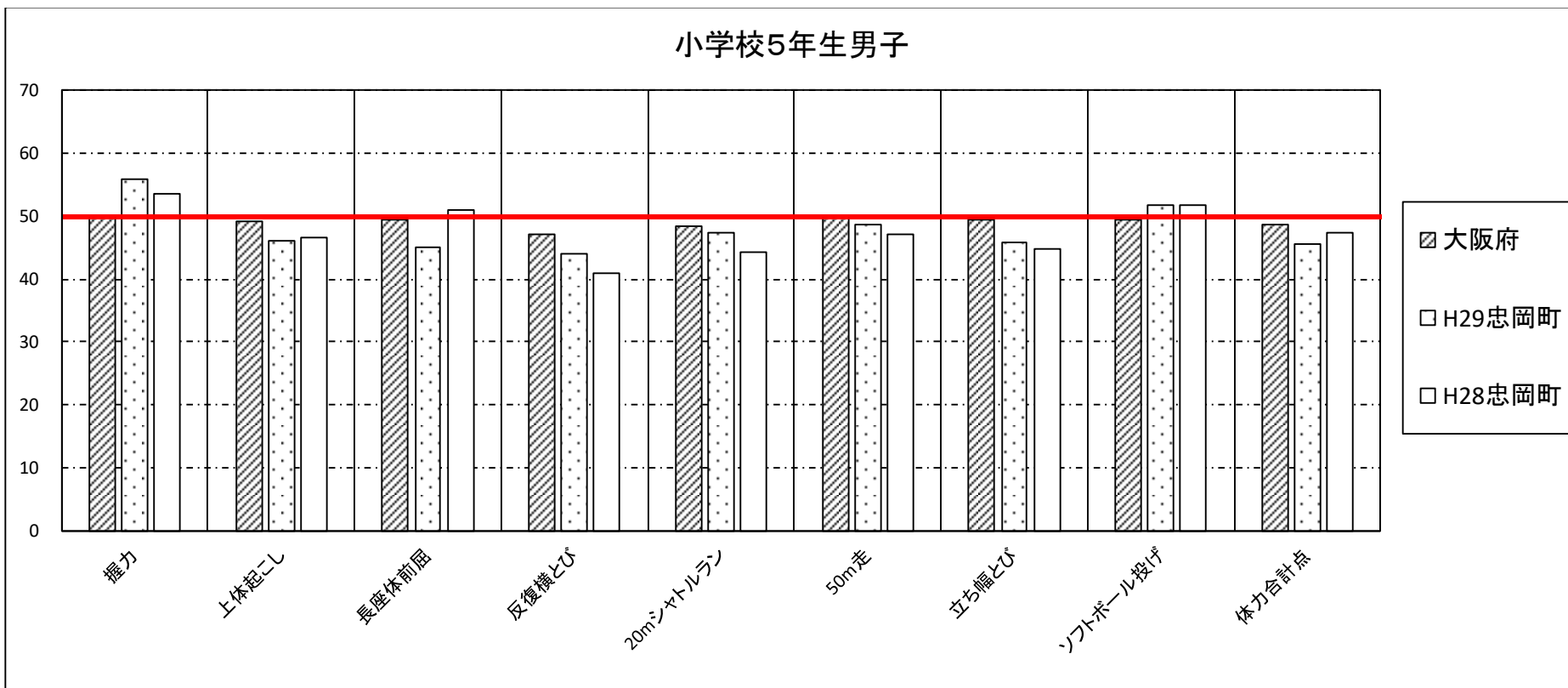
公表に関する配慮事項について

平成29年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査要領に基づき、次の点に配慮し公表する。

- 忠岡町教育委員会は、保護者や地域の住民に対し、町内における教育及び教育施策に関する説明責任を果たす観点から、調査結果を公表する。
- 本調査の目的及び調査結果が体力や運動能力、運動習慣の特定の一部である。
- 学校ごとの児童生徒の体力・運動能力、運動習慣等の結果が明らかになる公表は行わない。
- 本町の特徴的な成果と課題を公表する。

全体の概要について I (体力・運動能力に関する調査より)

忠岡町の小学校5年生男子の体力バランス(全国平均を50として、8種目を数値化。グラフ内の数値は、記録の平均。)

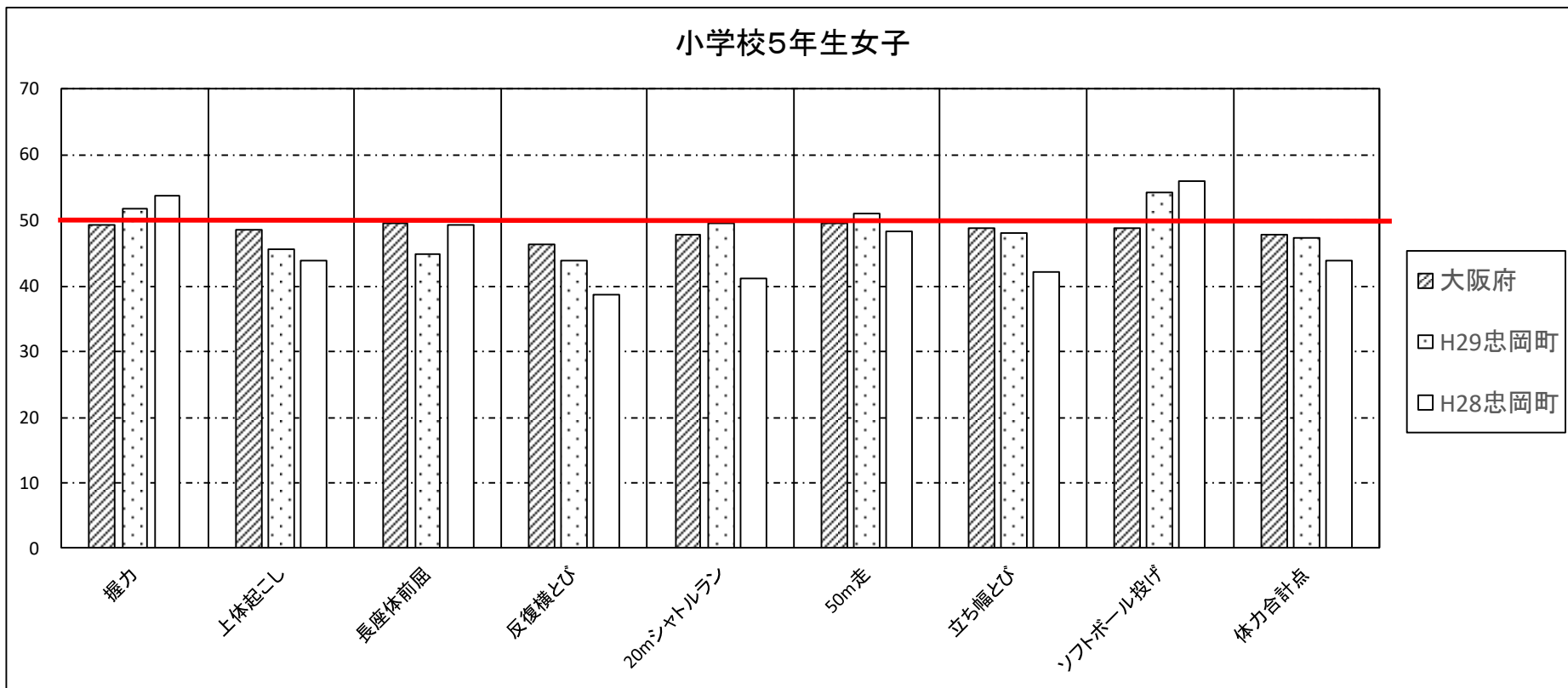


〈小学校・男子〉

・全8項目のうち、「握力」、「ソフトボール投げ」の2項目の能力は、全国・府と比して高いといえる。一方、「上体起こし」「長座体前屈」「反復横とび」「立ち幅跳び」の4項目については、課題がやや大きい。それ以外の項目については、全国・府と比して低いものの大きな差はないといえる。

全体の概要について I (体力・運動能力に関する調査より)

忠岡町の小学校5年生女子の体力バランス(全国平均を50として、8種目を数値化。グラフ内の数値は、記録の平均。)

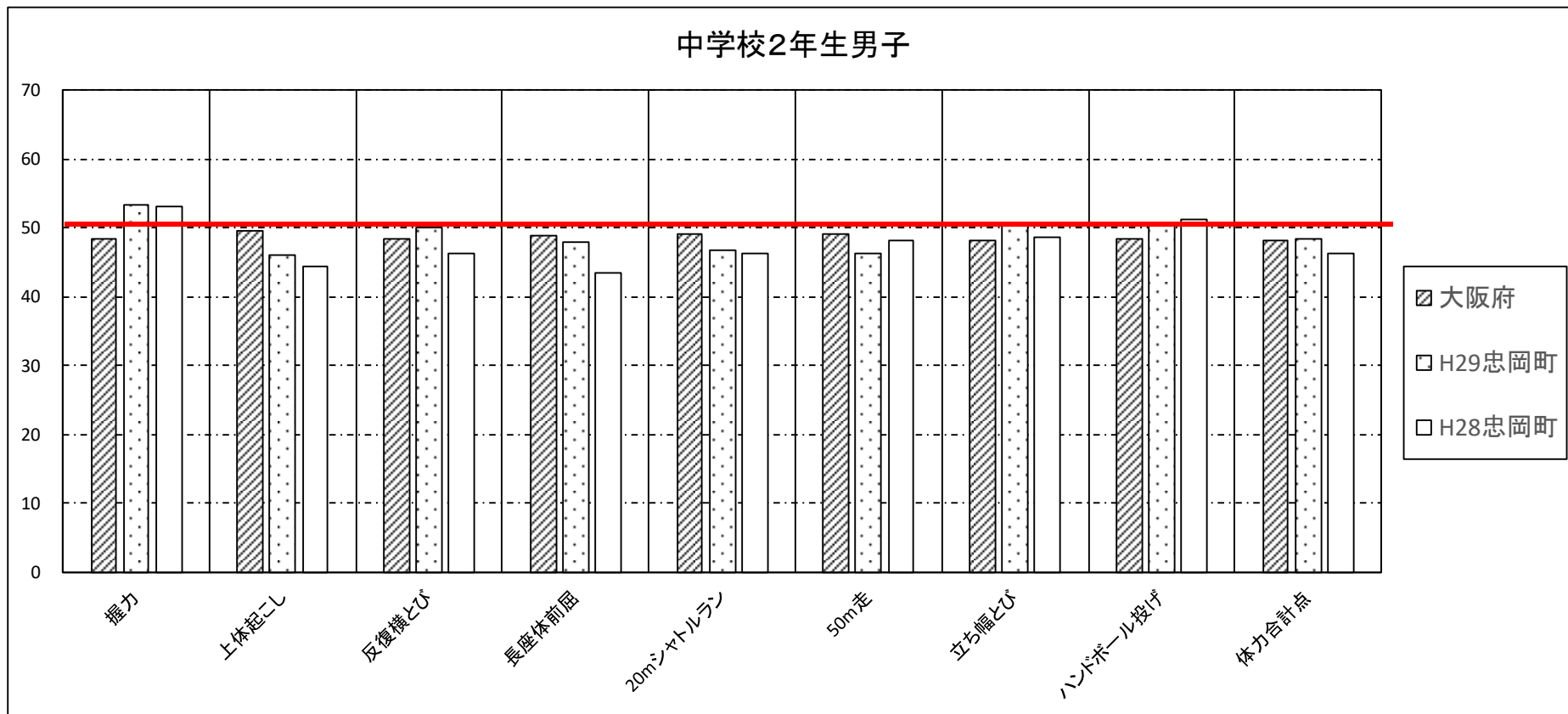


〈小学校・女子〉

・全8項目のうち、「握力」、「20mシャトルラン」、「50m走」、「ソフトボール投げ」の4項目の能力は、全国・府と比して高いといえる。一方、「上体起こし」「長座体前屈」「反復横跳び」については、課題がみられる。「立ち幅跳び」については、全国・府と比して低いものの大きな差はないといえる。

全体の概要について I (体力・運動能力に関する調査より)

忠岡町の中学校2年生男子の体力バランス(全国平均を50として、8種目を数値化。グラフ内の数値は、記録の平均。)

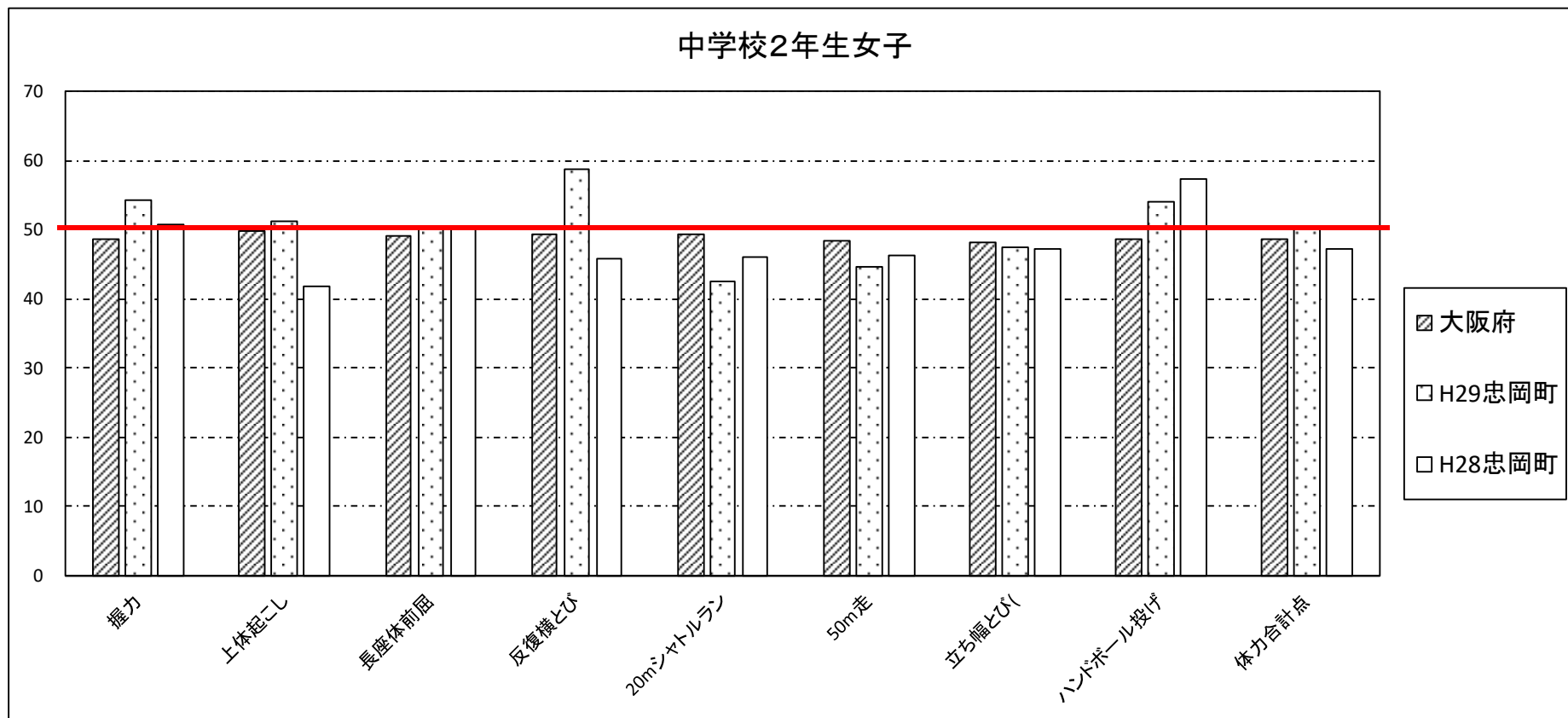


〈中学校・男子〉

・全8項目のうち、「握力」、「反復横とび」、「立ち幅跳び」、「ハンドボール投げ」の4項目の能力は、全国・府と比して高いといえる。一方、「上体起こし」、「20mシャトルラン」、「50m走」については、やや課題がみられる。また、「長座体前屈」については、全国・府と比して低いものの大きな差はないといえる。

全体の概要について I (体力・運動能力に関する調査より)

忠岡町の中学校2年生女子の体力バランス(全国平均を50として、8種目を数値化。グラフ内の数値は、記録の平均。)



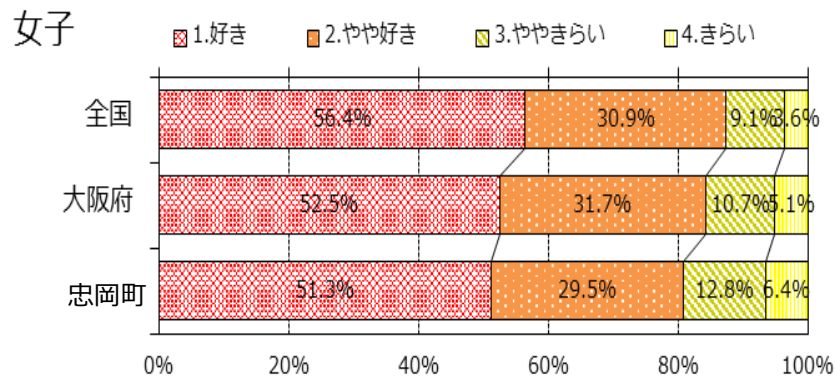
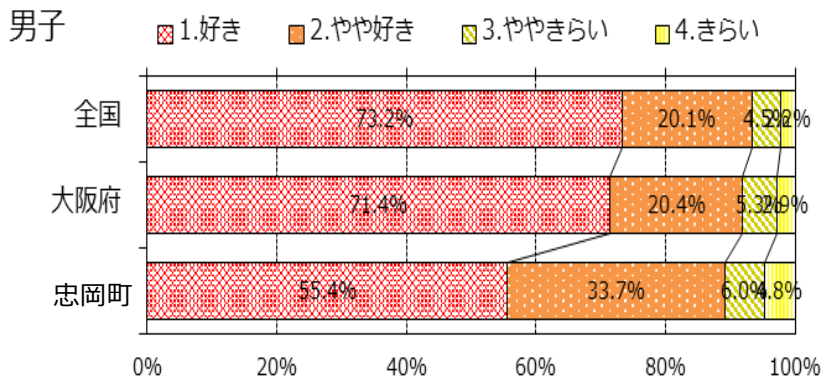
〈中学校・女子〉

・全8項目のうち、「握力」、「上体起こし」、「長座体前屈」、「反復横跳び」、「ハンドボール投げ」、の5項目の能力は全国・府と比して高い。一方、「20mシャトルラン」、「50m走」については、課題がみられる。また、「立ち幅跳び」については、全国・府と比して低いものの大きな差はない。

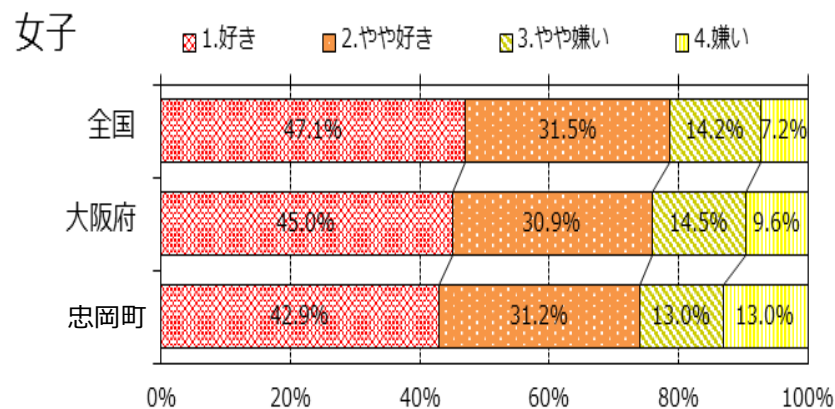
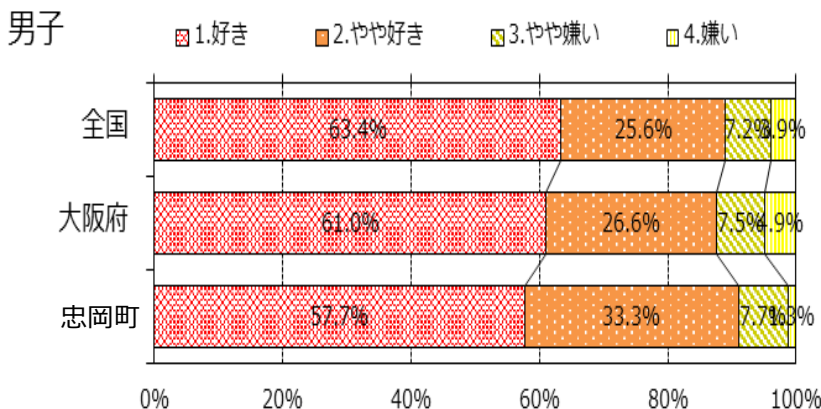
全体の概要についてⅡ（運動習慣等に関する調査より）

①「運動は好きですか」

小学校 運動について、「好き」「どちらかという好き」と答えた児童は、男女ともに全国・大阪府と比較して少ない(男子:本町89.1%、全国93.3%、大阪府91.8%、女子:本町80.3%、全国87.3%、大阪府84.2%)。



中学校 運動について、「好き」「どちらかという好き」と答えた男子は全国・大阪府と比較して多い(本町91.0%、全国89.0%、大阪府87.6%)。一方、女子については全国・大阪府と比較してやや少ない(本町74.1%、全国78.6%、大阪府75.9%)。

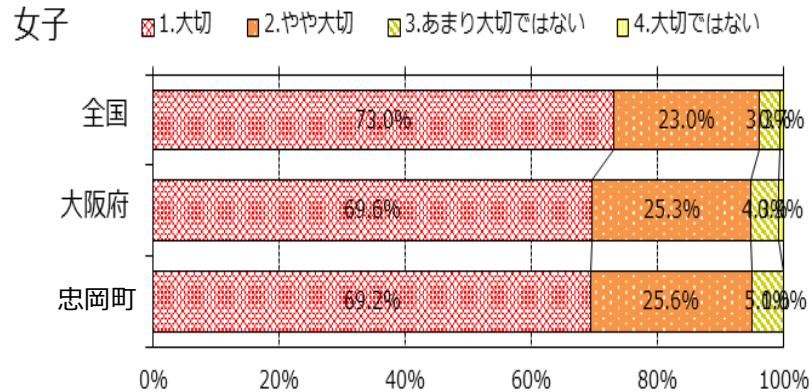
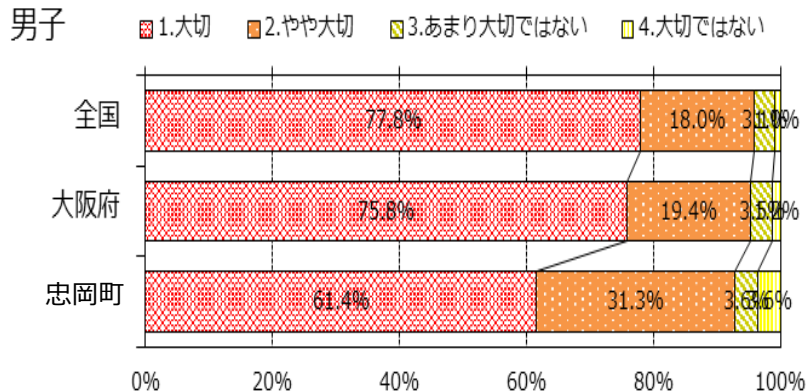


全体の概要についてⅡ（運動習慣等に関する調査より）

②「健康に運動は大切だと思いますか」

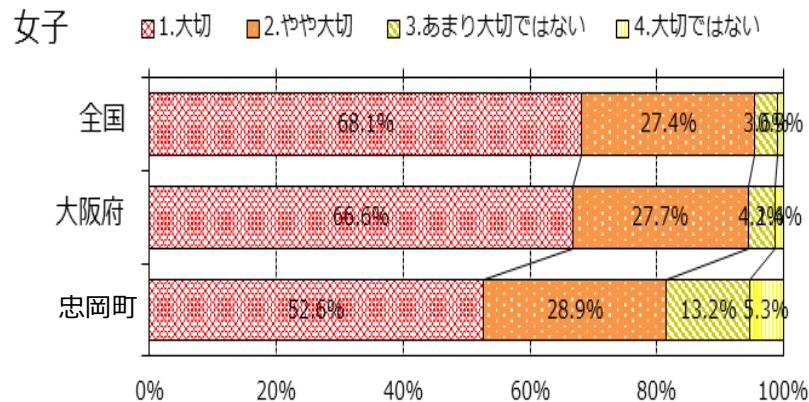
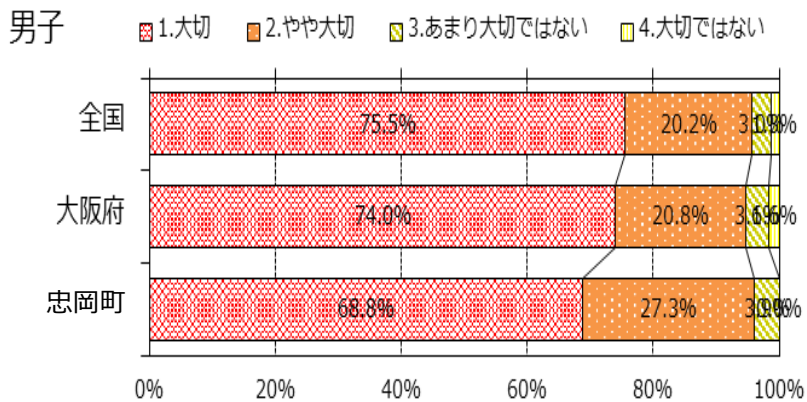
小学校

健康に運動は「大切」「やや大切」と肯定的に答えた児童は、男女ともに全国・大阪府と比較してやや少ない（男子：本町92.7%、全国95.8%、大阪府95.2%、女子：本町94.8%、全国96.0%、大阪府94.9%）。



中学校

健康に運動は「大切」「やや大切」と肯定的に思っている男子は全国・大阪府と比較してやや高い（本町96.1%、全国94.8%、大阪府95.7%）。一方、女子は、全国・大阪府と比較して低い（本町81.5%、全国95.5%、大阪府94.3%）。



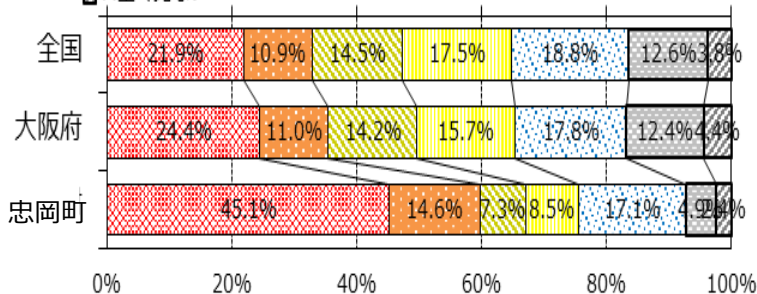
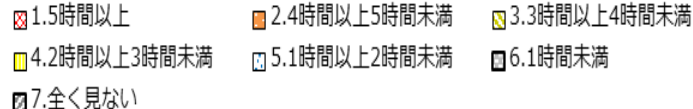
全体の概要についてⅡ（運動習慣等に関する調査より）

③「平日のテレビ・DVD・ゲーム・スマートフォン、パソコンなどの視聴時間は何時間ですか」

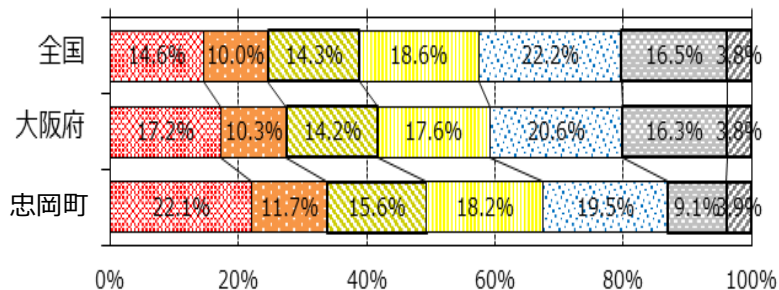
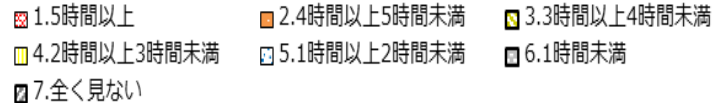
小学校

平日のテレビ・DVD・ゲーム・スマートフォン・パソコンなどの視聴時間が3時間以上に及ぶ児童は男女ともに全国・大阪府と比較して多い（男子：本町67.0%、全国47.3%、大阪府49.6%、女子：本町49.4%、全国38.9%、大阪府41.7%）。

男子



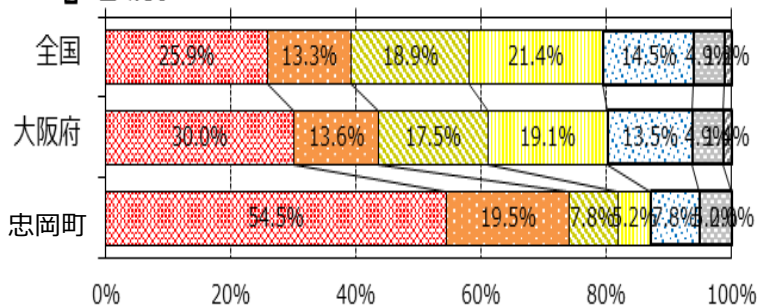
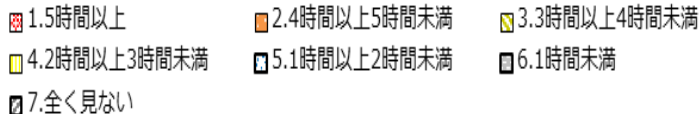
女子



中学校

平日のテレビ・DVD・ゲーム・スマートフォン・パソコンなどの視聴時間が3時間以上に及ぶ生徒は男女ともに全国・大阪府と比較して多い（男子：本町81.8%、全国58.1%、大阪府61.1%、女子：本町58.5%、全国32.4%、大阪府42.3%）。

男子



女子

